

問一

傍線部⑦⑧⑨の漢字の本文中の読み方として最も適当なものを次の中から一つずつ選べ。問いの関係上、送り仮名を省いているものがある。

- ⑦「事」 一、ことに 二、ことすら 三、つかへて 四、したがひて 五、おもねり

「事」 … 「つかへて」が正解。よく出るから覚えよう

【答え 三】

- ⑧「悉」 一、ようやく 二、しばらく 三、あまねく 四、ことごとく 五、つんざく

「悉」 … 「ことごとく」これは現代語としても読めなければいけない漢字。

【答え 四】

- ⑨「若」 一、もし 二、それ 三、なんぢ 四、あるいは 五、しかし

「若」 … 漢文では、読み方が多数ある！どの読み方も頻出である。

もし、なんぢ、若何、何若（いかん）などなど…

今回は、下に「…危禍あらば」とあることから、「もし」が妥当！

【答え 一】

問二 (1) に当てはまる漢字として最も適当なものを次の中から一つ選べ。

- 一、將 二、須 三、猶 四、而 五、況

重要句法「抑揚」

「○^{スラ}尚^ホ△、況^{ンヤ}□乎^フ」…「○ですら△なのであるから、□は言うまでもないことだ」

□が△であることを強調するための句法。

隣^ニ里^{ルスラ}有^ル急^キ、尚^ホ相^キ赴^フ救^フ。(1) 在^{リテ}於^ニ姑^ニ而^ケ可^{ケン}委^ス棄^ス乎^ヤ。

長い上に二文になっているからわかりにくい、明らかに「抑揚」の句法が隠れている。

(隣村に急がある時ですら、赴いて救うものだ。姑に急がある時であるなら、なおさら捨て置くことな
んかできるわけがない。)

…というわけで、「況」が正解!

【 答え 五 】

問三 傍線部①について、主語や目的語を明らかにして現代語訳せよ。

為^{レテ}賊^ニ唾^セ撃^セ幾^{ほとんど}死^{セントス}。

「為」は受け身

・「唾撃」に「セ」がついていること

・「賊」^ニ、目的語に「ニ」がついていること

・送り仮名が「レテ」であること

…などから容易に推測可能

問題は「主語」

「賊」に「唾撃」されて、「幾死」となったのは誰??

「姑」か「盧氏」か?

その後のストーリーを追ってみると…

盧^{シテ}冒^ニ白^ヲ刃^ヲ、往^{キテ}至^リ姑^ノ側^ニ…盧氏は白刃をもとめせず姑の側に行つて

為^{レテ}賊^ニ唾^セ撃^セ幾^{ほとんど}死^{セントス}…賊に唾撃されて、ほぼ死にかけた。

賊^{リテ}去^{リテ}後^ニ、家^ヲ人^ヲ問^フ…賊が去った後、家人が(盧氏に)問うた。

「何^ゾ独^リ不^{ルト}懼^ル。」…「どうしてあなただけが恐れなかったのか」と。

「姑」の可能性は完全に否定はできないものの、ここは「盧氏」と考えるのが妥当だろう

【 答え 盧氏は、強盗にむちで打たれてほとんど死にそうになった。 】

採点基準 主語…盧氏が 目的語…「強盗に」(「賊」のままの場合はマイナス一点)が

きちんと書いていて二点。

受け身の訳ができていて一点。

意味の通る文章になっていて一点。

問四

傍線部あについて、

(一) 書き下し文にせよ。

人所^ノ以^テ異^{ナル}於^ニ禽獸^ト者^ハ

「所以」は「ゆえん」：「理由」の意味。

「人」が「禽獸（≡けもの）」と「異」なる「所以」の「者」は…といけばよさげ

意味は…人間が獣と異なる理由は、でよいだろう

【 答え 人の禽獸と異なる所以の者は 】

(二) 盧氏がこのように言った根拠を五十字以内で説明せよ。

その後の文章に答えが隠されている。要約してみよう。

以^テ其^ノ有^ル仁^ニ義^一也。 …それは、人間が仁義の心を持っていることだ。

隣^ニ里^ル有^ル急^ニ、尚^ホ相^キ赴^フ救^フ。 …隣村で緊急事態があれば訪問して助けようとする。

況^ニ在^リ於^ニ姑^ニ而^シ可^ク委^ス棄^ス乎^ヤ …それが自分の姑であればなおさらであろう。

これをうまくまとめて、二十五〜三十字でピシッと決めたい。

答えの中心は、一行目の「人間が仁義の心を持っている」ことだろう。ただ、これだけでは言うまでもなく文字数が足りない。ということは出題者が求めている答えは、「もう少し幅を広げて答えよ」である。つまり「仁義の心」をより詳しく説明すればよさそう。それが二行目、三行目の内容だ。これらをうまくまとめて答えにしよう。全訳しては五十字には収まらないから工夫しよう。

【 答え 隣人や家族に危難があるときは、助けるために馳せ参じるなど、人には、獣にない仁義の心があるこ

とから。(五十字)】

採点基準

「人間には仁義の心がある」が書けていて三点。

「隣人や家族に危難があるときは馳せ参じて救おうとする」ことが書けてい

て二点。(上記二行目、三行目をうまくまとめてあればよい)

まとまった意味の通る日本語になっていて一点。

「くから」と理由や根拠を示す表現になっていて一点。

減点事項：四十二字を下回っている場合は「短すぎ」で三点減点。

五十字を超えている場合はもちろんゼロ点。

問五

傍線部②を現代語訳せよ。

「豈」は「疑問」か「反語」

「宜」は「よろしくべし」Ⅱ「くするのがよい」

「疑問」か「反語」のどちらがよいか、ここまでの文章を要約してみよう。

・盧氏が言った。

「人と獣の違いは、仁義の心があることだ。

隣村で緊急事態があれば馳せ参じる。姑であればそれは言うまでもない。

もし、万が一(姑に)危険や禍いがあれば…」

この続きだ

ここが、疑問であれば…

「一人で生きていくのがよいですか？」

反語であれば…

「一人で生きていくのがよい、ということがあろうか、いやありえない」

言うまでもなく「反語」だね!

【答え どうして一人で生きていくのがよい、ということがあろうか、いやない

または、一人で生きていくのがいいわけがない、などでもよい】

採点基準

反語の訳ができていて三点。

「宜」の訳（～するのがよい）ができていて二点。

「ひとり」という表現が入っていて一点。

意味の通る、まとまった文章になっていて一点。